

平成30年7月25日  
九州地方整備局  
記者発表

## 九州モーダルコネクト研究会からの提案内容の公表について

- 九州地方整備局では、多様な交通モード間の連携やまちづくりのあり方について検討し、提案することを目的として、九州モーダルコネクト研究会を設立し、6月15日に第1回研究会を開催したところです。
- この度、福岡都市圏、及び由布院について提案内容がまとまりましたので、下記のとおり、提案内容の説明を行います。
- 取材を希望される社は、事前に別紙取材申し込みFAX表に必要事項をご記入の上、FAXいただきますよう、お願い致します。

### 記

1. 日時：平成30年7月26日（木）16：00～
2. 場所：福岡市博多区博多駅東2-10-7  
福岡第二合同庁舎（九州地方整備局）10階共用打合室4
3. 次第：
  - ・趣旨説明
  - ・挨拶
  - ・提案内容の説明（福岡都市圏・由布院）
  - ・質疑応答
4. 説明者：
  - ・辰巳 浩（福岡大学工学部社会デザイン工学科教授）
  - ・増田博行（九州地方整備局長）

※「モーダルコネクト」とは、道路ネットワークやその空間を有効に活用しながら、交通モード間の接続の強化を図ることです。

### <問い合わせ先>

九州地方整備局 道路部 道路計画第二課

課長 松元 勝美  
課長補佐 松木 厚廣  
TEL092-471-6331（代表）  
TEL092-476-3530（直通）

# 九州モーダルコネクト研究会の設立趣旨・委員名簿

## 【設立趣旨】

人口減少、高齢化等の社会経済情勢が変化する中、国民の日常生活や経済活動を支え、地域を活性化していくためには、地域における道路ネットワークや鉄道・バス路線等のネットワーク、更には利用拠点の状況を踏まえ、徒歩を含めたあらゆる交通モード間の連携・接続の強化(モーダルコネクトの強化)を図り、利用者が利用・選択しやすい環境を構築していく必要がある。

このため、本研究会では、多様な交通モード間の連携やまちづくりのあり方について検討し、提案することを目的に設立するものである。

## 【委員名簿】

◎石田 東生	筑波大学特命教授	円山 琢也	熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター准教授
大井 尚司	大分大学経済学部経営システム学科准教授	渡邊 太志	(一社)九州観光推進機構事業本部長
岡野 秀之	(公財)九州経済調査協会事業開発部長	阿部 雄介	九州運輸局交通政策部長
小出 浩樹	西日本新聞社論説委員	増田 博行	九州地方整備局長
篠原 靖	跡見学園女子大学マネジメント学部観光マネジメント学科准教授	前佛 和秀	九州地方整備局道路部長
辰巳 浩	福岡大学工学部社会デザイン工学科教授		

送信先 F A X 番号 092-409-0630

## 別紙

### 九州モーダルコネクト研究会の提案施策報告記者会見 取材申し込み F A X 表

- 取材を希望される社は、事前にご登録をお願いします。
- F A X 送信期限：平成30年7月26日（木）12：00まで
- F A X 送付先：国土交通省 九州地方整備局 道路部 道路計画第二課
- F A X 番号：092-409-0630

※報道機関名をご記入ください。

報道機関名

---

当日の緊急連絡先（電話番号）

お名前

---

電話番号

---

F A X 送付先  
国土交通省 九州地方整備局  
道路部 道路計画第二課 松元・松木  
電話番号 092-476-3530